



令和8年2月5日

本運用開始！福島駅東口A I アバターによる観光案内

～大ゴッホ展・ふくしまDCに向けたおもてなしの強化～

大ゴッホ展やふくしまDCなどの大型イベント開催に伴い、国内外から多くの来訪者が見込まれることから、インバウンド対応やおもてなし機能の強化を図るため設置した多言語対話型A I アバターによる観光案内の本運用を本日から開始します。

記

1. 設置場所 福島駅東口改札前（旧東口観光案内所内）

2. A I アバターの概要等

- (1) 設置機器 A I さくらさん
(40インチタッチパネル式モニター)
- (2) 機能 A I による接客・観光案内
(音声による自動応答・リアル対応機能)
多言語機能（日本語、英語、中国語、タイ語）
- (3) 案内内容 音声による自動応答のほか、観光スポット、
イベント情報、乗換案内、周辺施設の情報を
タッチパネルで案内
- (4) 稼働時間 午前5時30分～午前0時
(福島駅利用可能時間と同じ)
※遠隔スタッフ対応 午前10時～午後5時



3. 運営主体 一般社団法人 福島市観光コンベンション協会

4. 試行期間中の利用状況（1/15～2/2）

- (1) 利用回数 日本語：1,441回、英語：37回、中国語：15回、タイ語：5回
- (2) 利用者年代 10～30代で約7割（20代：26%、30代：21%、10代：21%）
- (3) 質問方法 音声：33%、タッチパネル：67%
- (4) 質問内容 日本語：目的地までの行き方、周辺の飲食店 など
外国語：お薦めの観光スポット、温泉地への行き方、お酒 など

※利用者対応による情報の集積と不具合等の発生検証のため、

A I さくらさんの研修期間として試験運用を実施

5. その他

・現地取材については、本日午後2時から予定

※1月30日プレスリリースのとおり

担当：観光交流推進室 観光企画戦略係
室次長 守山 係長 野木
電話 024-515-6012（直通）



本運用開始！福島駅東口A I アバター—観光案内



記者会見資料
福島市
FUKUSHIMA CITY

多言語に対応した対話型A I アバターによる観光案内を2 / 5 から本運用開始します！





本運用開始！福島駅東口A I アバター観光案内



記者会見資料

福島市
FUKUSHIMA CITY

1. 目的

大ゴッホ展やふくしまDCの開催に備え、インバウンド対応やおもてなし機能の強化を図ります。

2. 設置場所 福島駅東口改札前

3. A I アバターの概要等

- (1) 機能 A I による接客・観光案内（音声による自動応答・リアル対応機能）
多言語機能（日本語、英語、中国語、タイ語）
- (2) 稼働時間 午前5時30分～午前0時（福島駅利用可能時間と同じ）
※遠隔スタッフ対応 午前10時～午後5時

◎試行期間中（1/15～2/2）の利用状況

- ・利用回数 日本語：1,441回 英語：37回 中国語：15回 タイ語：5回
- ・利用者年代 10～30代で約7割（20代：26% 30代：21% 10代：21%）
- ・質問方法 音声：33% タッチパネル：67%
- ・質問内容 日本語：目的地までの行き方、周辺の飲食店など
外国語：お薦めの観光スポット、温泉地への行き方、酒など

4. 運営主体 一般社団法人 福島市観光コンベンション協会

